





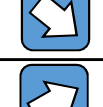
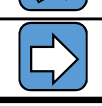

香川県内経済情勢報告



令和 3 年 4 月
財務省 四国財務局

香川県内経済情勢報告

	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較	総括判断の要点
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある (据え置き)		個人消費は、百貨店・スーパーが堅調であるほか、家電大型専門店等が順調となっているものの、観光等が低調であることから、全体としては感染拡大の影響により持ち直しのテンポが緩やかになっている。生産活動は、食料品が横ばいの状況にあるものの、電気機械で持ち直しつつあり、汎用・生産用機械で緩やかに持ち直しつつあることから、全体としては緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
個人消費	感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	感染拡大の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている	
生産活動	下げ止まっている	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	感染症の影響により、弱い動きとなっている	感染症の影響により、弱い動きとなっている	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を下回っている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
設備投資	2年度は前年度を下回る見込み	2年度は前年度を下回る見込み	

※ 3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費

感染拡大の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている

(4期ぶり下方修正)

- 百貨店・スーパーは、衣料品等が弱い動きとなっているものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、デザートや冷凍食品等に動きがみられることから、全体としては底堅いものとなっている。

〔主なヒアリング結果〕

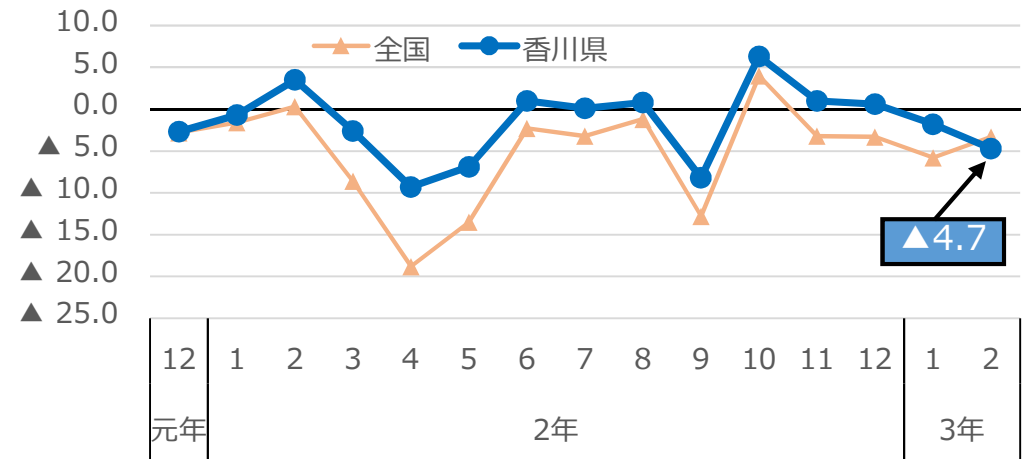
「百貨店・スーパー」

- 外出機会の減少の影響が続いており、衣料品については依然として動きが弱いですが、外食を控えて家庭内での食事を志向する傾向は続いていることから、食料品については生鮮食品等を中心に引き続きよく動いている。

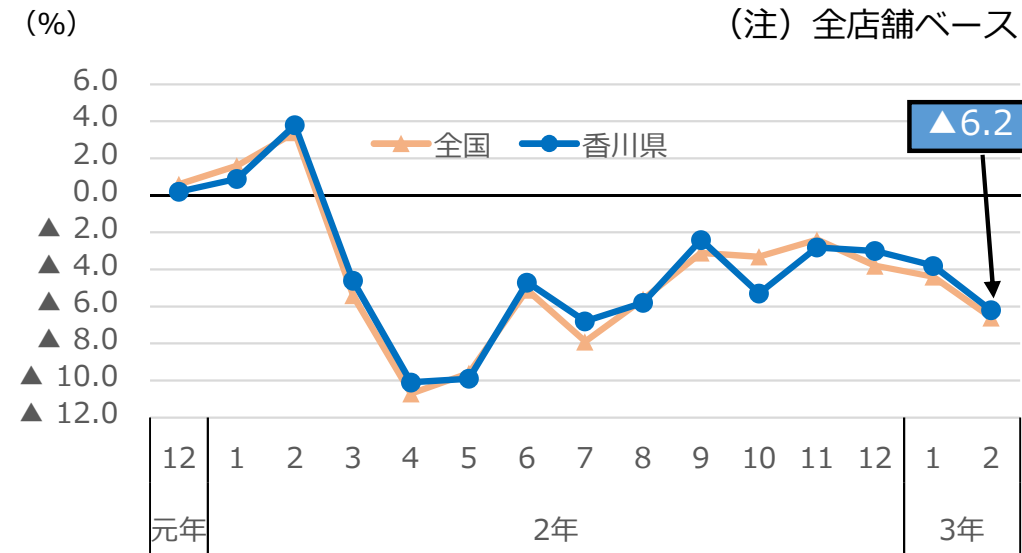
「コンビニエンスストア」

- デザートについては、新商品効果もあるほか、外食等を控える一方でちょっとした贅沢を楽しみたいといった需要により、動きがよい。

〔百貨店・スーパー販売額（前年同月比）〕 (注) 全店舗ベース (%)



〔コンビニエンスストア販売額（前年同月比）〕 (注) 全店舗ベース (%)



【出所】経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ドラッグストアは、マスク等の衛生用品や飲食料品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、テレビや冷蔵庫等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- ホームセンターは、園芸用品やマスク等の衛生用品に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 乗用車販売は、小型車で前年を下回っているものの、普通車、軽乗用車で前年を上回っており、全体としても前年を上回っている。
- 観光は、感染者数の増加に伴い、外出を控える動きが広がっており、低調となっている。
- 旅行は、国内旅行は低調となっており、海外旅行は不調となっている。

〔主なヒアリング結果〕

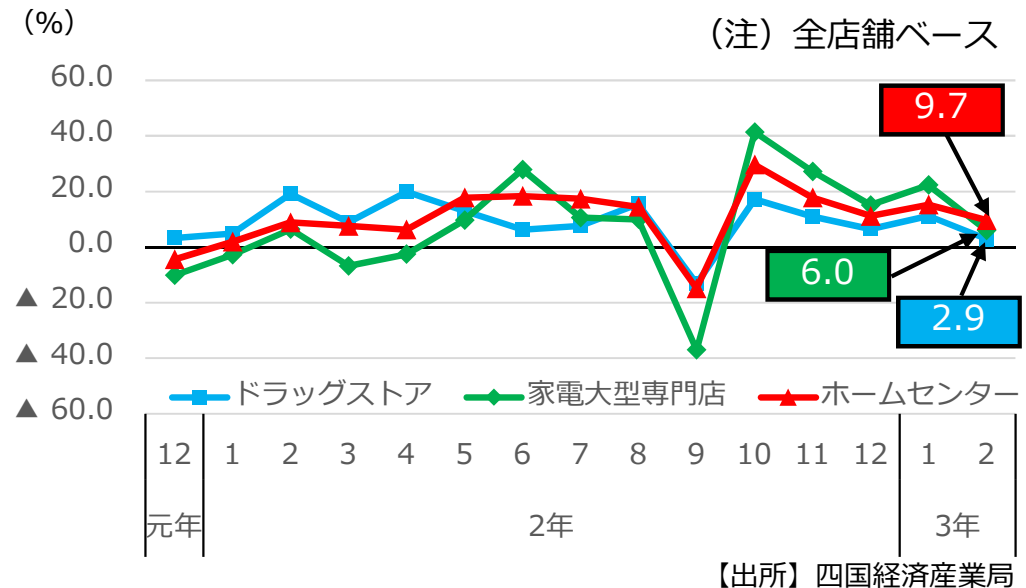
《家電大型専門店》

- 感染症の影響によるイエナカ需要の高まりで、テレビを中心に買い替えがみられる。

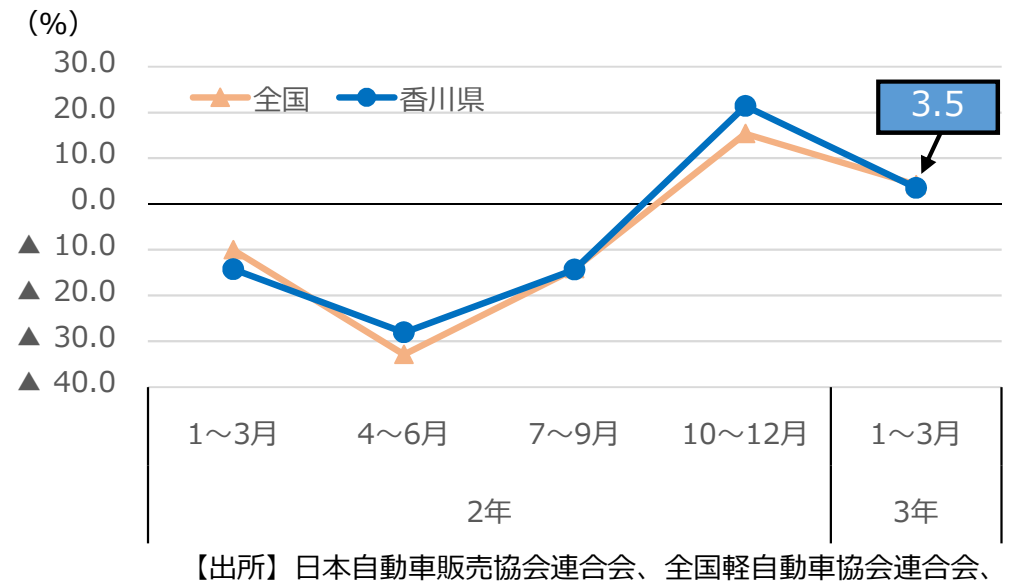
《観光施設》

- 緊急事態宣言が解除され、3月は客足が戻りつつあったものの、再び感染者数が増加しており、人出は減っている。

〔香川県の専門量販店販売額（前年同月比）〕



〔乗用車販売状況（前年同期比）〕



生産活動

生産活動

緩やかに持ち直しつつある

(2期連続上方修正)

○食料品は、業務用で弱さがみられるものの、家庭用で動きがみられており、横ばいの状況にある。電気機械は、電子部品に動きがみられることから、持ち直しつつある。汎用・生産用機械は、厳しい状況にあるものの、建設工事向けに動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある。こうしたことから、全体では緩やかに持ち直しつつある。

〔主なヒアリング結果〕

《食料品》

○感染症の影響による外出自粛などから、外食向けが良くない。一方で、自宅での食事機会が増加していることから、小売店向けが良い。全体としては高い操業を維持している。

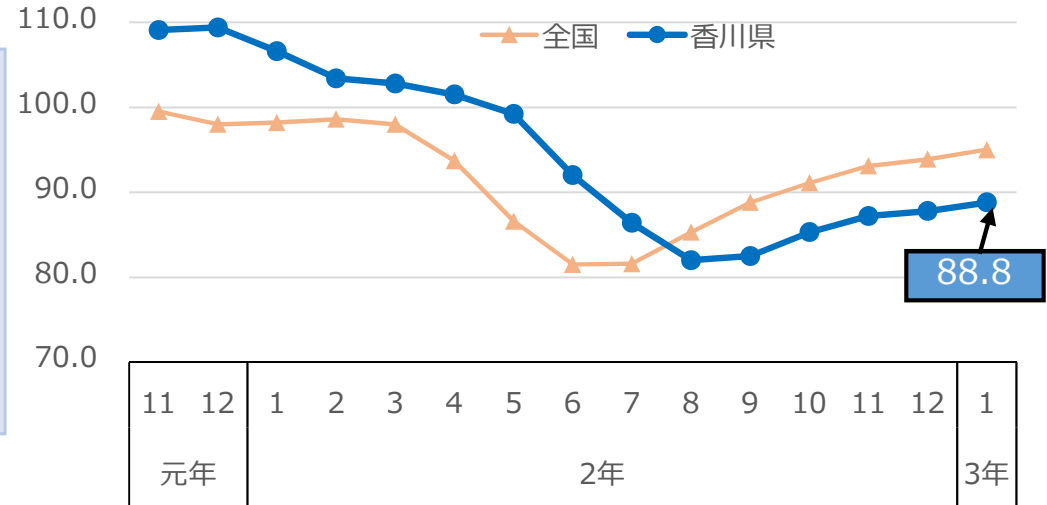
《電気機械》

○スマートフォン向け電子部品の受注が増加しており、操業は高くなっている。

《汎用・生産用機械》

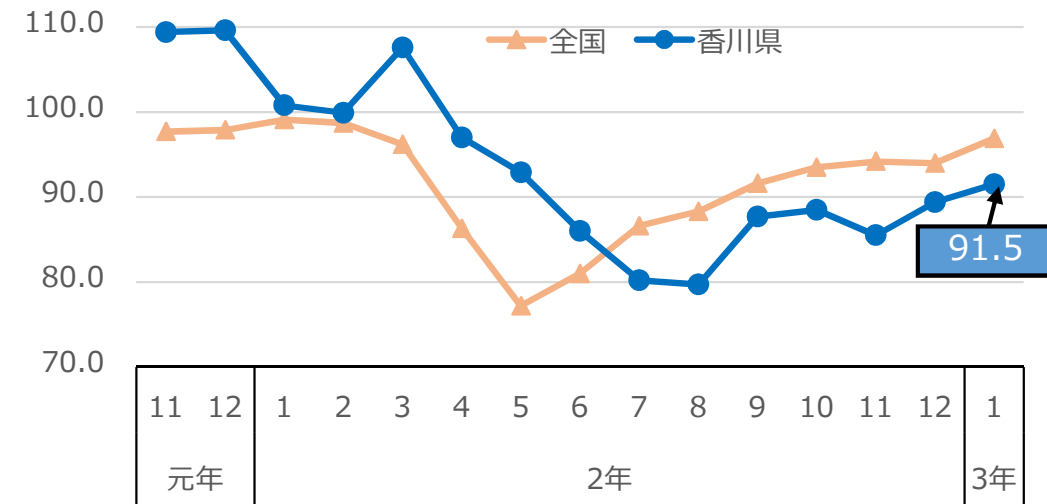
○感染症の影響により減少していた建設工事向けの需要に持ち直しの動きがみられ、生産量は増加している。

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、3か月移動平均）〕



(平成27年=100) 【出所】 経済産業省、香川県の公表データから算出

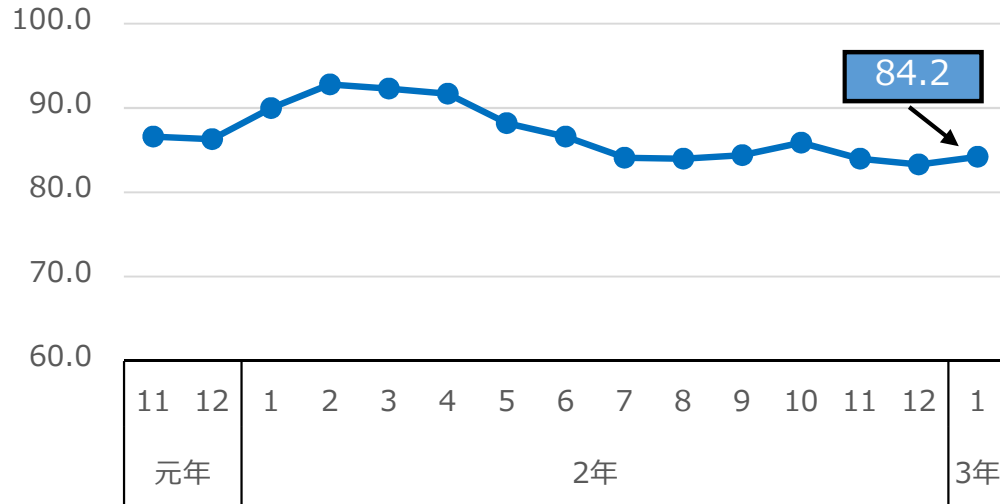
〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、単月）〕



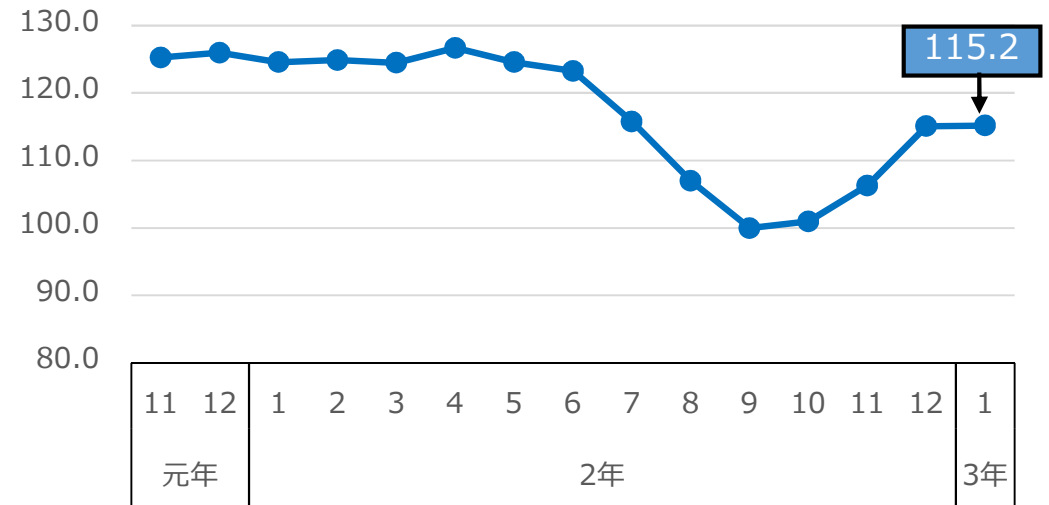
(平成27年=100) 【出所】 経済産業省、香川県

生産活動

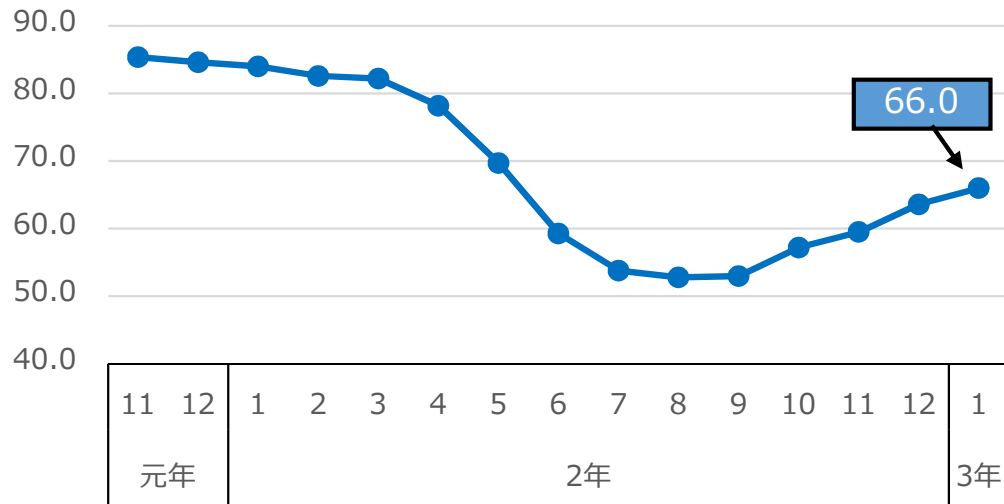
〔食料品〕



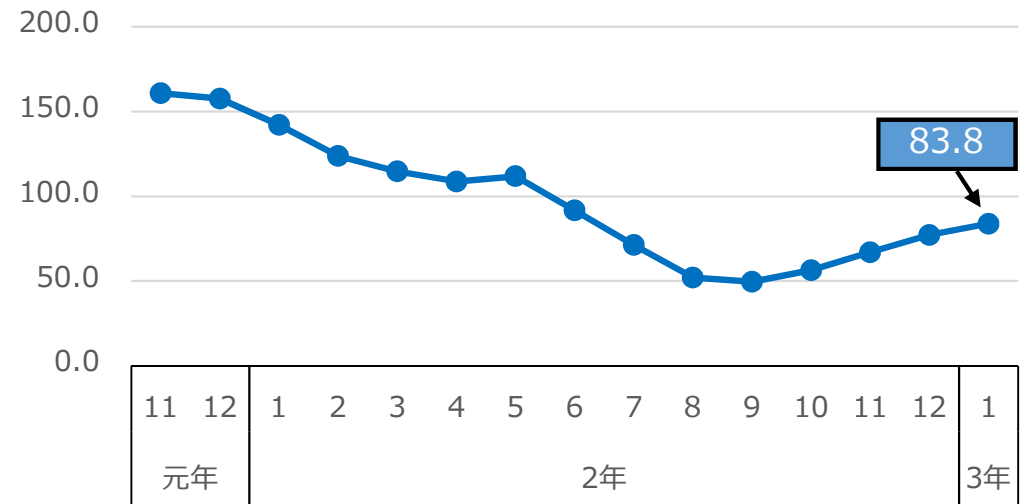
〔電気機械〕



〔汎用・生産用機械〕



〔輸送機械〕



(季節調整済指数、3か月移動平均、平成27年=100) 【出所】香川県の公表データから算出

雇用情勢

雇用情勢

感染症の影響により、弱い動きとなっている
(3期連続で据え置き)

- 有効求人倍率は緩やかに上昇している。
- 新規求人数は、前年を下回っている。

〔主なヒアリング結果〕

《労働局》

○造船業の低迷により、大手造船会社の協力企業を中心に、新規求人数が減少した。また、ガス販売業や鮮魚卸売業において、飲食店不振の影響で業績が悪化し、新規求人数が減少した。

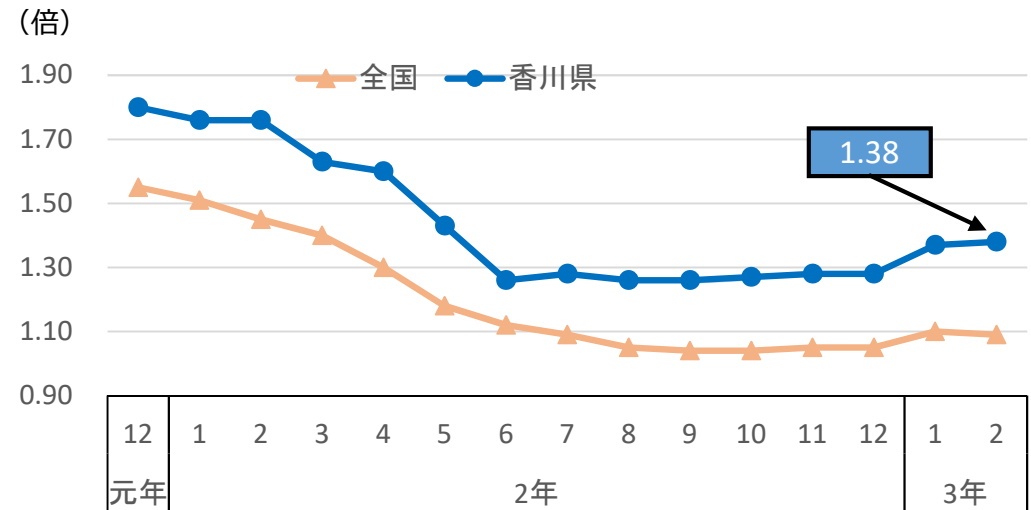
《製造業》

○感染症の影響により、イベント等の自粛があり、受注が減少している。例年であれば人手は不足しているところ、人手過剰のため、雇用調整助成金を活用している。

《宿泊業》

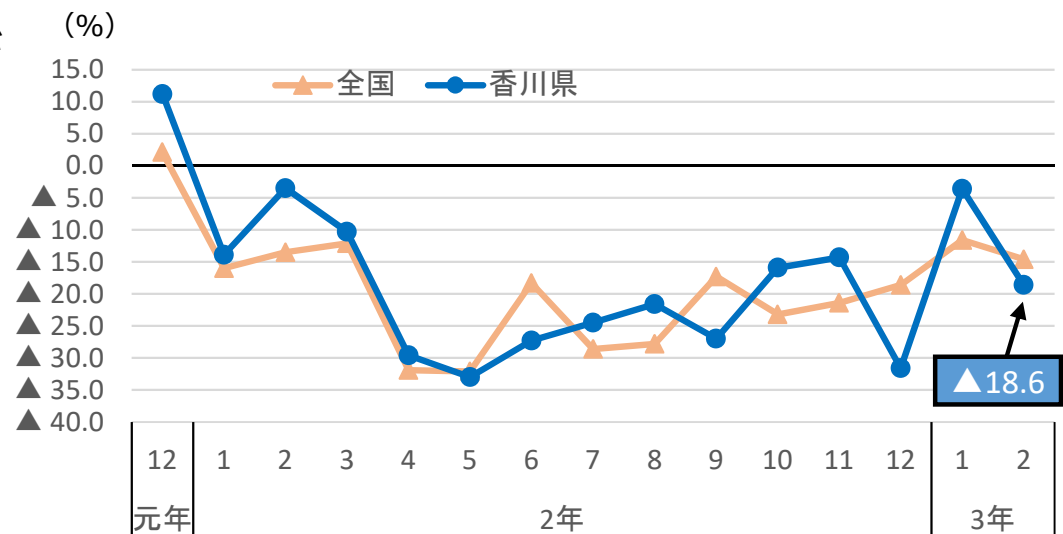
○Go Toトラベル事業の停止を受けて宿泊客が激減したため、人手は過剰気味となっている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



〔出所〕厚生労働省の公表データから算出

〔新規求人数（原数値、前年同月比）〕



〔出所〕厚生労働省

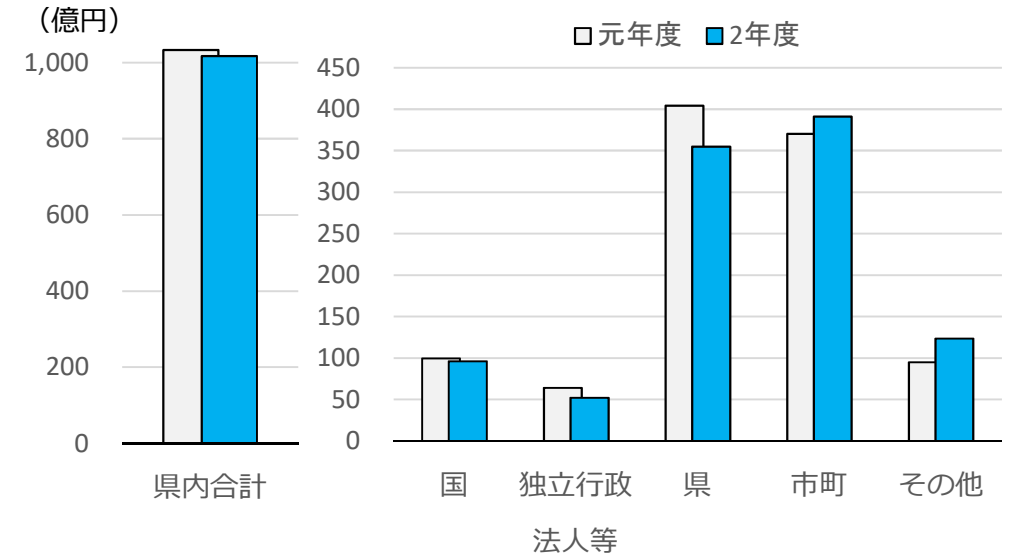
公共事業・住宅建設

公共事業

前年度を下回っている

- 前払金保証請負金額（令和2年度3月累計額）で見ると、県内合計は前年度を下回っている。
- 発注者別にみると、市町において前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等及び県において前年度を下回っている。

〔香川県の公共工事前払金保証請負金額（3月累計額）〕



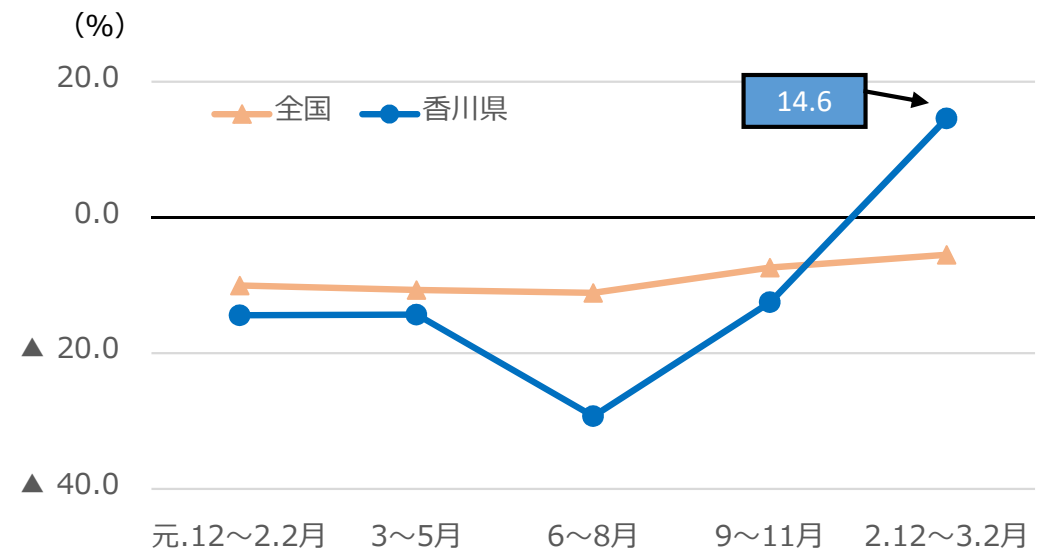
【出所】西日本建設業保証（株）等

住宅建設

前年を上回っている

- 新設住宅着工戸数で見ると、全体としては前年を上回っている。
- 利用関係別にみると、持家で前年を下回っているものの、分譲及び貸家で前年を上回っていることから、全体としては前年を上回っている。

〔新設住宅着工戸数（前年同期比）〕



【出所】国土交通省の公表データから算出

設備投資・（企業倒産）・（消費者物価）

設備投資

2年度は前年度を下回る見込み

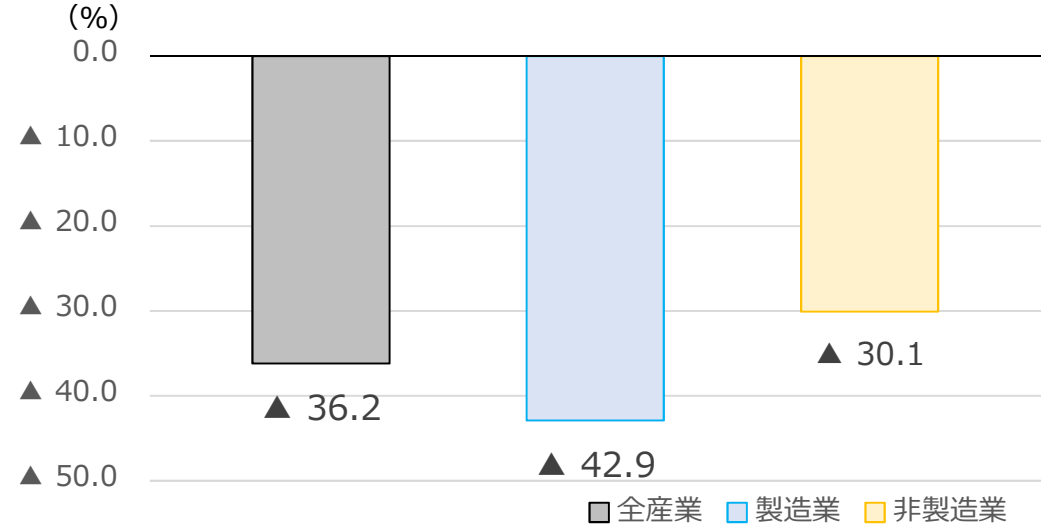
（企業倒産）

件数は前年を下回っているものの、負債総額は前年を上回っている

（消費者物価）

前年を下回っている

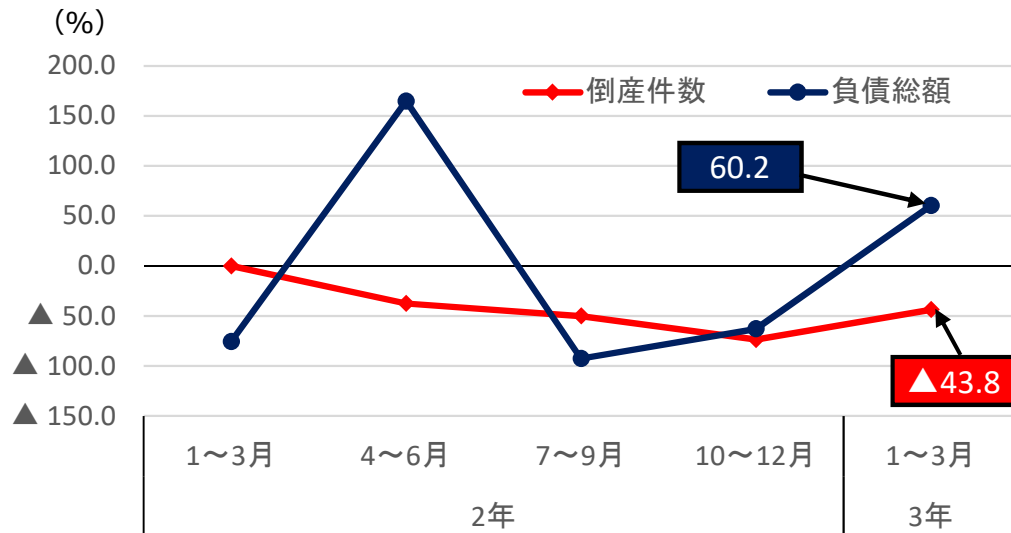
〔香川県の設備投資（前年度比）〕



※3年1～3月期調査の結果
※ソフトウェア含む、土地除く

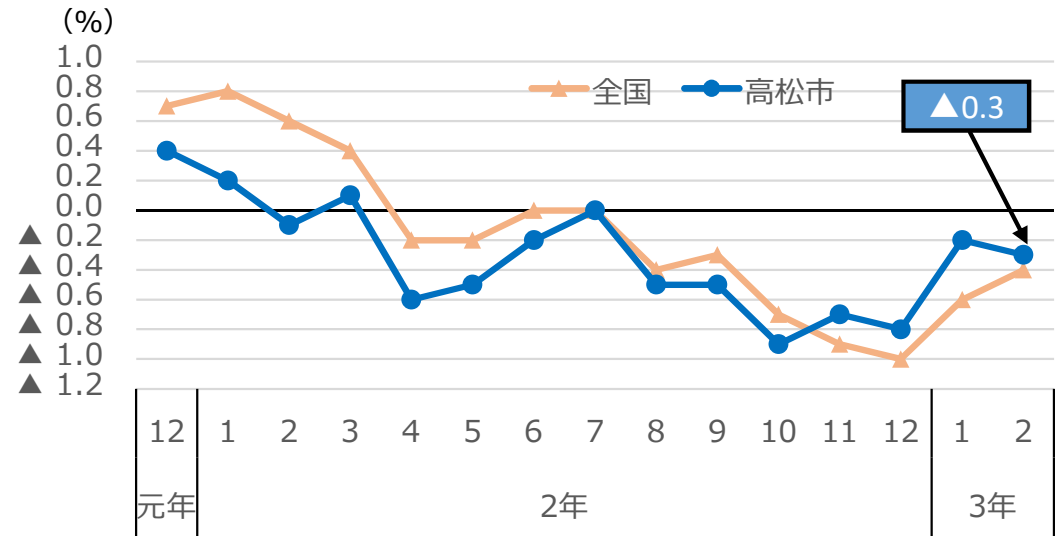
【出所】四国財務局（法人企業景気予測調査）

〔香川県の倒産件数・負債総額（負債額1,000万円以上、前年同期比）〕



【出所】東京商工リサーチ

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL(087) 811-7780
財務広報相談室（内線260）又は
経済調査課（内線250）へ
FAX(087) 823-2077
ホームページアドレス
<http://shikoku.mof.go.jp/>

